



《遅れる春の丘より》[長野県北安曇郡白馬村北城]1986(昭和61)年



《春塘》[埼玉県川越市郊外]1984(昭和59)年



《六月の田園》[岩手県岩手郡滝沢村]1971(昭和46)年



《叢林秋日》[埼玉県大里郡川本町]1977(昭和52)年

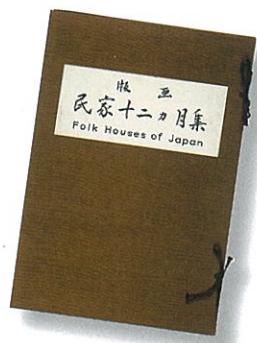
向井潤吉 民家十二ヵ月

昨年度は開館20周年「向井潤吉と四季」と題して、年間を通して季節の移ろいにあわせて、春夏秋冬をモチーフとした風景画の名品をご紹介します。

本展では、それらのなかから人気の高い油彩作品を精選し、さらに向井潤吉(1901-1995)がかつて出版した版画集『民家十二ヵ月集』を初公開します。

向井にとって唯一ともいえる木版画集『民家十二ヵ月集』は、木版画専門の出版社・芸艸堂から1964(昭和39)年に出版されました。当時の社主・本田義多郎氏の発案で、『版画国立公園集』(東山魁夷と西山英雄の共著、1960年出版)に続き企画され、向井が新たに12枚を描きおろし、その原画は忠実に再現されました。

各作品には向井の短文が添えられており、今ではあまり目にする機会のない貴重な作品集(200部限定で頒布)です。油彩画の名品とともに季節の風を感じとっていただければ幸いです。



版画集『民家十二ヵ月集』
1964(昭和39)年 芸艸堂

表の画像キャプション

左上から
四月《杏花村》 五月《山峡晚春》 六月《麦秋》
七月《草炎の道》 八月《雨の街道》 九月《林檎樹と曲がり家》
十月《湖西の家》 十一月《新冬》 十二月《静閑》
一月《富士新春》 二月《武蔵野早春》 三月《オリーブ樹と家》
原画：向井潤吉／彫師：長島道男、大倉健二／摺師：新味三郎



《微雨》[長野県木曾郡南木曾町妻籠]1974(昭和49)年



《信雪の峽》[長野県下水内郡栄村秋山郷]1983(昭和58)年

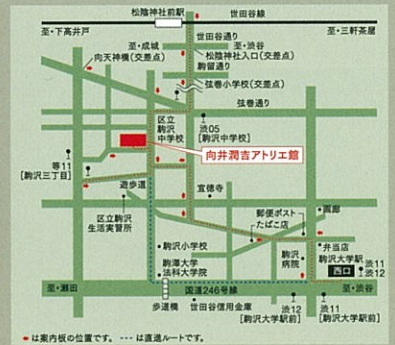
世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0061 東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL 03-5450-9581
<http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

交通案内 東急田園都市線「駒沢大学」駅西口 徒歩10分
東急世田谷線「松陰神社前」駅 徒歩17分
東急バス(渋05) 渋谷駅～弦巻営業所「駒沢中学校」徒歩3分
東急バス(等11) 祖師ヶ谷大蔵駅～等々力操車場「駒沢三丁目」徒歩3分
東急バス(渋11) 渋谷駅～田園調布駅「駒沢大学駅前」徒歩10分
東急バス(渋12) 渋谷駅～二子玉川駅・高津営業所「駒沢大学駅前」徒歩10分



©宮本和義



世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2
TEL 03-3415-6011(代表)
展覧会のご案内：TEL 03-5777-8600
(ハローダイヤル)
<http://www.setagayaartmuseum.or.jp/>
※詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催企画展

- 岸田吟香・劉生・麗子 — 知られざる精神の系譜
2014年2月8日(土)～4月6日(日)
- 桑原甲子雄の写真— トークショー・スケッチ60年
2014年4月19日(土)～6月8日(日)
- ポストン美術館 華麗なるジャポニスム展 印象派を魅了した日本の美
2014年6月28日(土)～9月15日(月・祝)

同時開催

- ミュージアム コレクション
- 画文往還 世田谷の文人たち
2014年1月25日(土)～4月20日(日)
- 陶芸家・吉田喜彦展
2014年4月29日(火・祝)～6月8日(日)



©宮本和義

世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17
TEL 03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

清川泰次 — かたちの変遷
2014年4月5日(土)～7月27日(日)



©宮本和義

世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL 03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

開館10周年 宮本三郎の仕事1920's～1930's
修行時代から滞欧期まで

2014年4月5日(土)～7月27日(日)